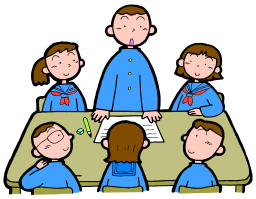
待ちに待った給食
ごはん　いも団子汁
いわしごまみそ煮
マカロニサラダ

ほぼ日刊　夢の華
carrot

第７５６号
神町中学校　夢色通信社
令和２年11月12日



新専門委員長会議

昨日、ム・ネッティ社長は、神町中学校の新専門委員長及び新学級委員長との対談を行った。

出席者
生活委員長　八鍬一純
学芸委員長　片倉菜々子
広報委員長　林　楓河
美化委員長　石井はづき
安全委員長　髙橋　錦
保健委員長　青嶋信太朗
図書委員長　阿部真夕
給食委員長　山口蒼真
学級委員長　伊藤星冬

ﾑ･ﾈｯﾃｨ：今日は、夢色通信社に来て頂きありがとうございます。皆さんは、先輩方の姿をどのように見ていましたか？
青嶋：みんなで協力し、わからない所は相談し合って前に進んでいる姿がいいなぁと思っていました。
髙橋：ぼくは、かっこいい言葉を使って皆に話をしていた所にあこがれました。しっかり考えて準備して全校生の前に立っているんだなと思いました。
伊藤：それに、難しい言葉を使ってはいたけど、全校生が理解できるように説明してくれたと思います。
阿部：コロナで行事がなくなりそうな時に、できることを考えて実行していた所がすごいと思いました。
ﾑ･ﾈｯﾃｨ：なるほど。では、実際に自分達で活動を始めてみて、どんなことを感じていますか？
八鍬：大変です。活動をしていても、来てくれない人もいます。人を引っ張るって大変だと思いました。
青嶋：リーダーだけが頑張るのではなく、みんなでやっていくのが生徒会だと思うんだけどな。
山口：給食委員会の常時活動はうまくいっていますが、人をまとめるのは難しいと感じています。
石井：美化委員の朝清掃も頑張っています。ちゃんと活動してくれている人がいると、うれしいです。
片倉：２分前着席の呼びかけが、うまくいっていません。クラス全体の雰囲気が大きいと思うので、クラスでの雰囲気づくりも大切だと感じています。みんなで呼びかけて欲しいです。
伊藤：僕達の自覚もが足りないのかも。先陣を切って、皆を引っ張っていく人がいないのかもしれない。
林　：朝の放送も始まったけど、やるべきこと、やり方がまだまだわかっていないような気がします。
髙橋：自転車のルールが新しくなって、全校生の意識が変わってきたと思います。遠い人は困るので、禁止にならないように呼びかけていきたいと思っています。
伊藤：活動をして、先輩方が言っていたように、自分で考えて行動に移すことが大切だと感じています。
ﾑ･ﾈｯﾃｨ：新専門委員長になって、困っていることはありませんか？
石井：委員会でうまく話せないことです。
阿部：私も。緊張して言葉が出てこないんです。
ガヤ ガヤ ガヤ ３年生を前にするとなかなかしゃべりづらいよね・・・・。オーラあるもんね・・・
全員：わからないことだらけなので、３年生にも意見を言ってもらって私達を支えてもらいたいです。
青嶋：１年生にも、生徒会や専門委員会の活動に関心をもって参加してほしいと思っています。どんどん意見を出してもらえるとうれしいです。
ﾑ･ﾈｯﾃｨ：先輩方も、最初は皆さんと同じ気持ちだったはずです。１つ１つの活動をしっかり行っていくことで、だんだんと自信がついてくるのだと思います。皆さんの頑張りを期待しています。